

2015年12月18日

平成27年度補正予算案について（談話）

民主党政策調査会長
細野 豪志

本日、平成27年度補正予算案が閣議決定された。

安倍総理の威勢の良い掛け声とは裏腹に、日本経済の2013年1-3月期から2015年7-9月期にかけての実質成長率は、年率0.5%にすぎない。日本経済は低迷し、過度な円安、悪い物価上昇、実質賃金の低下により国民生活は悪化し続けている。

アベノミクスが行き詰まりを見せる中、「三本の矢」の反省、総括もなく、安倍政権は突如「新三本の矢」「一億総活躍」を打ち出した。その新目標のための補正予算というが、目玉が低年金受給者への3万円支給という参議院選挙対策としか思えないバラマキでは、国民の活躍も持続的な経済成長も全く期待できない。

民主党は、来る国会で、安倍政権の失政を厳しくただしていくとともに、すべての人に居場所と出番がある「強くてしなやかな共生社会」の創造を目指し、積極的に政策実現を図っていく。

以上